

2019年2月25日

**新深圳工場の設立および車載カメラ用コネクタのベトナム生産を決定
～成長戦略に即して、グローバル製造再編を展開～**

本多通信工業は、中長期成長戦略に即して、グローバル製造再編を推進しています。このたび、その一環として、①中国深圳市に継続的な操業が可能な新工場を設立し、現工場の生産品目を順次移転すること、②車載カメラ用コネクタの生産の一部をベトナムのパートナーへ委託することを正式に決定しました。

これにより、車載カメラ用コネクタをはじめとする主力商品の安定的かつ持続的な供給に目途をつけるとともに、製造力・収益力強化を加速します。

なお、今回公表内容に関連する特別な費用は、2018年10月30日発表の特別損失に含まれています。

○新深圳工場の概要

所在地：深圳市宝安区福永街道宝安晖新科技工業園

移転時期：2019年7月～2020年8月

目的：
・現工場周辺の市街地化による退去要請リスクの回避
・地産地消と自動化の推進によるコスト競争力の強化

○ベトナム委託生産の概要

委託内容：車載カメラ用コネクタの成形および組立

生産場所：ベトナム(ハノイ近郊)フォーノイエ工業団地内

委託開始：2019年6月～

目的：
・車載カメラ用コネクタの生産能力増強
・市場近接によるサプライチェーンの整流化と収益力強化

■グローバル製造再編計画の概要

狙い	■Global Segments No.1戦略の深耕 車載用…顧客近接&BCP&製造力&コスト競争力強化 業務用…サービス拡充で増販&収益力強化 ■コンパクト経営の進化(CF重視)…在庫削減、パートナー委託でより軽く			
拠点	安曇野工場	■現深圳工場	■新深圳工場	■ベトナム
所在地	安曇野	深圳		ハノイ郊外(委託)
方針	共通	地産地消・サプライチェーンの整流化		
拠点別	適時適量への進化 コスト=イーブン	市街地化の懸念払拭	自動化による持続的供給	市場近接、コスト強化→増産対応
再編概要	製品 □ボット活用	車載(自動機) 民生(自動機) 車載(手組み) OUT-IN商品	追加投資	NEXT 検討中
	部品 車載(海外向)成形部品			
効果	拠点別 業)少量短納期 サービスの強化 車)新規顧客に参入	2020年度を目途に 円滑移転	CF生産性1.5倍化 車)100万個/月体制	部品/製品一貫生産 10%合理化 車)100万個/月体制

お問合せ先：本多通信工業株式会社 経営企画チーム TEL:0263-77-3311